

栃木第五小学校 学校経営方針 グランドデザイン

栃木市教育の基盤

生命・人権尊重、生きる力・生き抜く力、多様性・包摂性、郷土愛

栃木西ブロックの目指す子ども像

人間味あふれ、たくましく生きる
児童・生徒

小中一貫重点目標

- ・思考力・判断力を育成するための授業を実践し、児童・生徒が、「できた」「分かった」「楽しい」と感じられる授業を実践する
- ・「あいさつ運動」を年間計画に位置づけ、心のこもったあいさつができるよう各小中学校で工夫・改善しながら計画的に実施する

栃五小教育目標

かしこく やさしく たくましく

キャッチフレーズ

ありがとうと言える人 ありがとうと言われる人になろう

【目指す子ども像】

- 進んで学び、自分の考えや思いを豊かに表現できる子
- 誰とでも好ましい関係が築ける子
- 自分で考え、正しく判断し、主体的に行動できる子

【本校ならではの学校づくり】

- 1 あいさつ運動の推進
- 2 地域の環境（太平山等）を生かしたふるさと学習の推進
- 3 異年齢集団による交流活動の活性化
- 4 とちぎ未来アシストネット等の積極的活用、地域との連携
- 5 地域安全ボランティアと連携した安全指導の推進
- 6 栃木西中学校、栃木中央小学校と連携した小中一貫教育の推進
- 7 働き方改革の推進

令和7年度学校経営4つの方針

- 1 「学ぶ力」を育む授業改善・指導力の向上
- 2 豊かな心を育む安心安全のある学校の醸成
- 3 よりよい学年・学級集団の育成
- 4 地域とともにある学校・学級づくりの推進

コミュニティースクールの推進

とちぎ未来アシストネットとの連携

目標	かしこく 確かな学力	やさしく 豊かな心	たくましく 健やかな精神と身体
努力点と具体策	1 学ぶことのよさを実感できる 学習指導の展開・学業指導の充実	1 あいさつ励行や道徳教育・人権教育、ふるさと学習、体験活動等の取組による豊かな心の育成	1 教科体育・課外活動等を通じた体力や根気強さの育成
	ア 情報活用能力（情報モラルを含む）の育成	ア あいさつ運動の推進	ア 楽しさと運動量のある教科体育の実践
	イ ユニバーサルデザインの視点に立った授業構想・環境整備・環境整備	イ よりよく生きるための基盤をつくる道徳教育・人権教育の充実・キャッチフレーズの実践（ありがとうと言える人、ありがとうと言われる人になろう）	イ 積極的に体を動かす児童の育成
	ウ 学び合い活動の活性化と一人学びの充実	ウ 地域とともにあることを実感できる「ふるさと学習」の充実	ウ 主体的に取り組み、最後までやり遂げる力の育成（係活動・児童会活動）
	エ 学業指導の推進（規範意識を持って「学びに向かう集団」の育成）	エ 多様な体験活動を取り入れた情操教育の推進	
	オ コミュニケーション能力の向上を目指すグローバル教育		

	<p>2 読書活動の推進と家庭学習の習慣化</p> <p>ア 読書活動の習慣化</p> <p>イ 児童への家庭学習奨励（内容の充実と習慣化）、家庭への啓発</p>	<p>2 問題の早期発見、未然防止に向けた児童指導・教育相談の充実</p> <p>ア 未然防止、早期発見・早期対応を目指した児童指導の推進（情報共有）</p> <p>イ 関係機関等との連携も視野に入れた教育相談活動の充実</p>	<p>2 基本的な生活習慣の定着と望ましい健康・安全習慣の育成</p> <p>ア 基本的な生活習慣の定着</p> <p>イ 自分の身は自分で守る安全教育、防災教育の推進</p> <p>ウ 健やかな心と体をつくる食育・健康教育の推進</p>
--	---	--	---